

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で、次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍により、感染拡大防止の為に面会制限を継続中。面会工夫(窓越し、オンライン等)を整え対応しているが、直接面会できない家族もおられる。	入居者のご家族の方にも安心して頂けるよう、きめ細かな心遣いを行う。	・制限中の面会時には、より入居者様の日頃の様子を含め伝えられるよう、関わりを持つ。 ・苑便りや月1回のお手紙にて利用者様のお元気な様子を知って頂き、時には写真を添える。	12ヶ月
2	38	夜間帯での避難訓練の回数が少なく不安がある。	夜間帯であっても、非常時には、その場に入り職員で対応できるよう訓練を行う。	・夜間帯の避難訓練の実施。 ・夜勤者に非常時の対応方法を学ぶ機会を設ける。	12ヶ月
3	39	食料などの備蓄の整備は整ってきたが、カップラーメン等の受け皿が足りない食料品、防災品の使用等不足な点が見られる。	・食料品などの備蓄の強化。 ・防災品の使用方法を学ぶ。	・備蓄の充実を図る(簡単に食べれる物等)。 ・避難訓練の際に防災品などの使用方法を学ぶ機会を設ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。